

平成31年2月27日
 四国電力株式会社

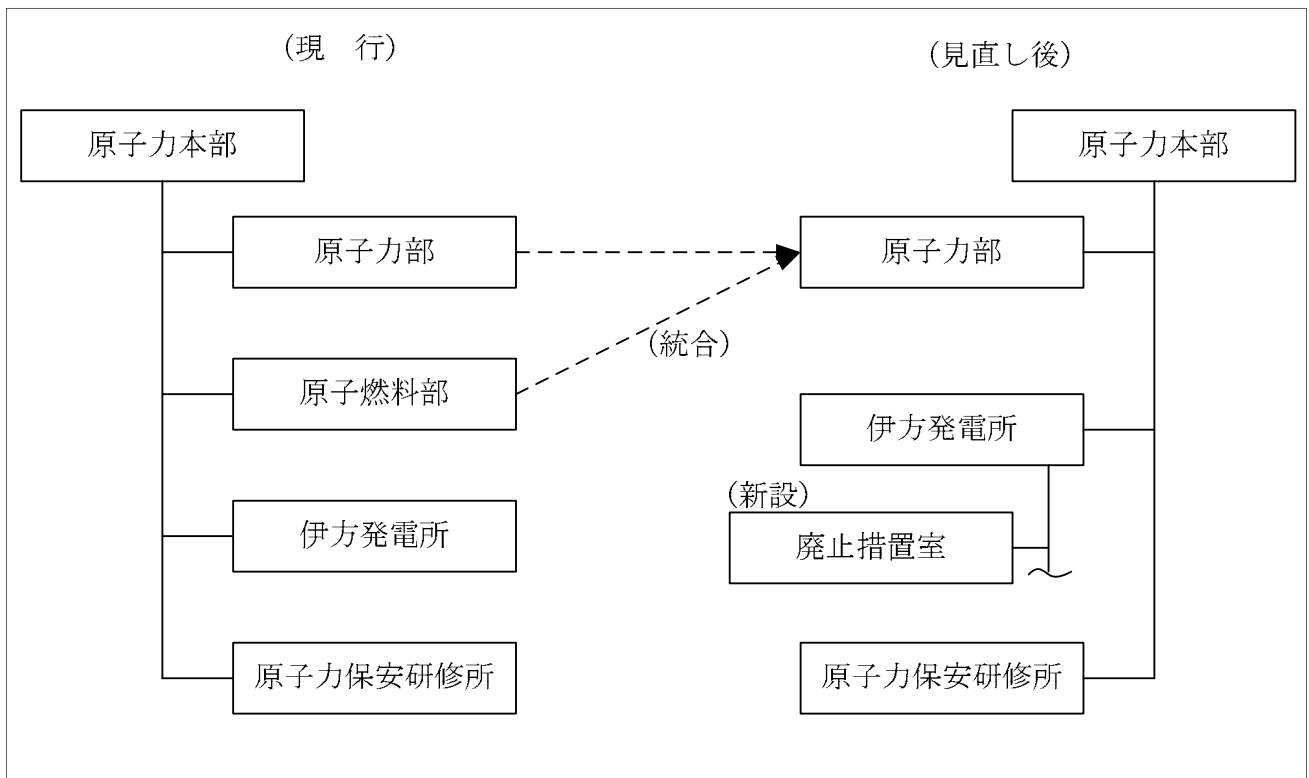
原子力本部の組織整備について

当社は、伊方発電所3号機の安全・安定運転を継続しながら、1、2号機の廃止措置や使用済燃料乾式貯蔵施設の設置検討などを一体的かつ機動的に実施していくため、本年6月末を目途に原子力本部の組織整備を行うこととしました。

主な変更としては、本店の「原子力部」と「原子燃料部」を統合して「原子力部」とし、「原子力部長」の下に発電所の運転管理業務など統括・推進する「発電管理部長」、原子燃料管理業務や廃止措置業務などを統括・推進する「原子燃料サイクル部長」を配置することで、業務を一体的かつ機動的に実施します。

また、伊方発電所の所長直下に「廃止措置室」を新たに設置し、伊方発電所1、2号機の廃止措置を着実に推進します。

【組織整備の概要】



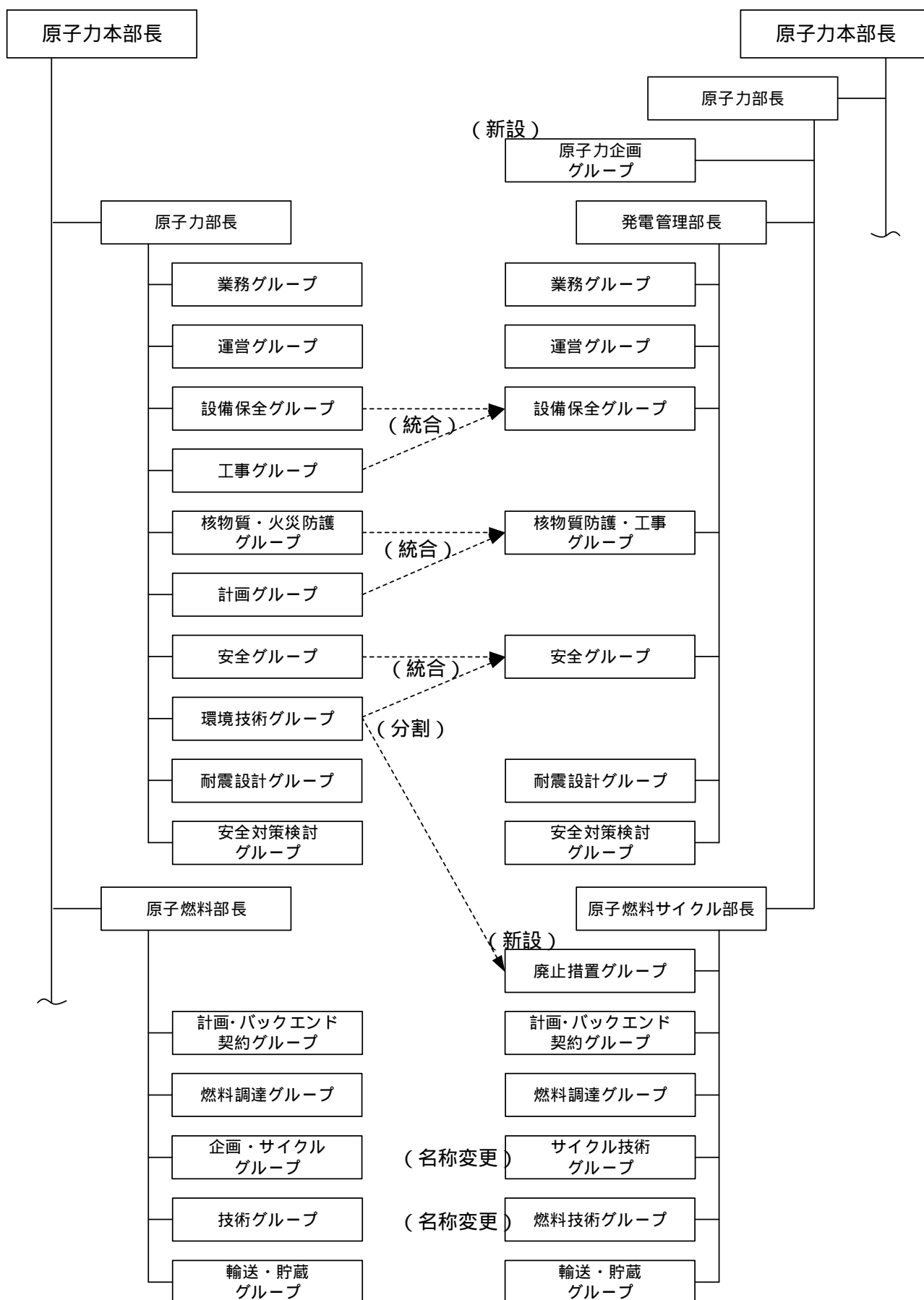
別紙1：本店（原子力部・原子燃料部）の体制見直し

別紙2：伊方発電所の体制見直し

本店（原子力部・原子燃料部）の体制見直し

（現 行）

（見直し後）



伊方発電所の体制見直し

